



酔い子の
旅のしおり

酒+つまみ+うつつわめぐり

江澤香織

大人の宴足。酒学旅行。

関西、新潟、島根、青森、能登、高知、千葉

各地の酒蔵と酒文化をめぐる





2



3



1

1 蔵内にはバーカウンターのようなお洒落な試飲スペースがある。2 昔の古い看板。3 建築好きも興味を引く、味のある建物。



data

青森県八戸市大字湊町字本町 9

☎ 0178-33-1171

🌐 <http://www.mutsu8000.com>

🕒 8:30 ~ 17:00 🗓 土日

※蔵見学は要事前連絡

(有料・所要時間は30分~1時間程度)

「八仙」シリーズはラベルの色で味わいが違う



「八戸」

陸奥八仙・八戸酒造

兄弟の熱いチームプレイ

大正時代に建てられた、レンガ造りと日本家屋を融合させたハイカラな建物にも目を奪われる。八戸市より「景観重要建築物」に指定され、国の「有形文化財」にも登録されているという。創業は1775年。八戸港に近い新井田川沿いに蔵がある。蔵の中心として活動しているのは、長男で全国を飛び回っている駒井秀介専務、そして杜氏で次男の伸介常務の兄弟コンビ。県産の米と酵母にこだわりの、百年以上続く創業銘柄「陸奥男山」に加え、新銘柄の「陸奥八仙」が代表銘柄となる。「男山」は地元八戸港で水揚げされる鯖を始め、魚介によく合うお酒。そして「八仙」は、和洋取り混ぜた現代の食生活に合わせやすい、新感覚のお酒。また、自然農法による酒米作り体験などができる「がんばり自然酒倶楽部」で地元貢献にも力を入れている。